

## 戸建ての約半数で省エネを実践

**戸**建て住宅の所有者の半数近くが、何らかの省エネ対策を実施している——。不動産関連の比較査定サイト「リビンマッチ」を運営するリビン・テクノロジーズが実施した調査

でそんな実態が浮き彫りになった。

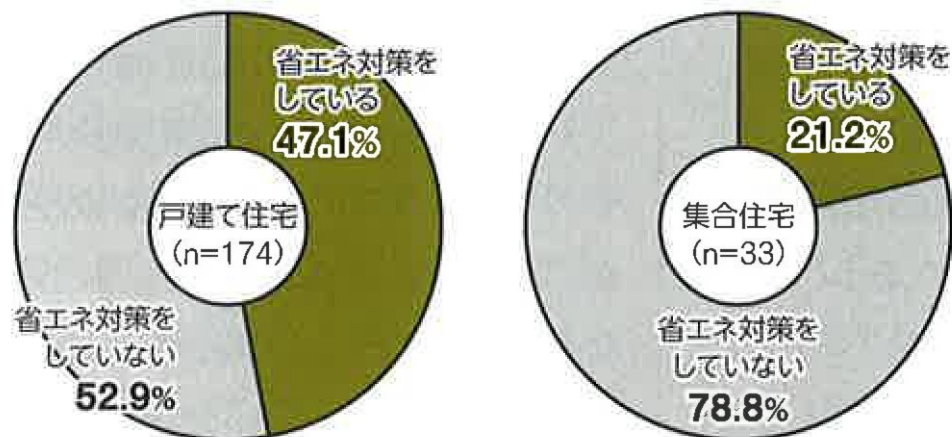
20歳以上の男女207人を対象に調べたところ、戸建て住宅の所有者の47.1%が何らかの省エネ対策を実施していた。それに対して、集合住宅

の所有者の実施率は21.2%にとどまった(図1)。

全回答者に対策の具体的な内容を尋ねたところ(複数回答)、「LED照明」が76.4%と最も多く、次いで「二重窓」の40.4%、「節水シャワーヘッド」の36.0%の順となった。対策の効果については「とても感じる」の13.5%と「まあ感じる」の69.7%を合わせると、83.2%が一定の効果を感じている。

実施している対策以外で興味のある項目としては、「太陽光発電」が14.6%と最多で、「二重窓」の13.5%が続いた。(田口 由大=ライター)

〔図1〕戸建て住宅の所有者の方が、省エネに熱心



戸建て住宅の所有者の47.1%が、何らかの省エネ対策を実施しているのに対して、集合住宅の所有者の実施率は21.2%にとどまった(資料:リビン・テクノロジーズの資料を基に本誌が作成)

ウェブで関連記事

戸建て住宅の所有者の約半数が省エネを実践  
→ [tech.nikkeibp.co.jp](http://tech.nikkeibp.co.jp)で検索